

**綱 領**

1. 吾々は、社会正義に立脚した良識ある労働運動を通じて吾々の権利を守り、生活の安定と向上をはかる。
2. 吾々は、常に暴力と独裁を排し自由にして明らかなる民主的労働組合としての健全なる発展を期する。
3. 吾々は、赤十字の民主化と近代化を促進することによって、その人道的任務の達成に寄与する。

# 日赤新労

平成9年  
9月25日  
発行  
第158号

発行所  
日本赤十字新労働組合連合会  
(日赤新労)  
東京都港区浜松町2-6-8  
仲和ビル1F  
TEL (03)3433-3028  
FAX (03)3432-4560  
発行責任者 浜崎 健蔵

## 平成九年度

### 第二回中央委員会開催

#### 今年度ベア、年末手当など審議

九月二十一日、二十二日の両日、噴煙吹き出す火の山阿蘇山麓に新築オープンした日本赤十字社九州ブロック研修センター「アソシエイト」において、平成九年度第二回中央委員会が開催された。これまで九州の地で会議が行われることはほとんどなかったが、施設が九月にオープンしたばかりとあって、今回はその御披露目を兼ねての開催となった。

会議には全国より中央委員及びオブザーバー等約七〇名の参加を得て、ベアや年末手当等の活発な審議が行われ、また初日には幹部研修会も開催され、盛会のうちに無事日程を終了した。

まず、開会のことばの後、西村和典氏（大津日赤）、資格審査と成立確認（出席 副議長に近藤修康氏（岡山中央委員一九名、委任状提 血セ）、書記に峯徹次氏（福岡）が行われ、議長に 島日赤）がそれぞれ選出された。

審議に先立ち、梅村中央執行委員長が挨拶に立ち、「今年度の春闘は、景気回復の兆しの中、昨年同様に前年をわずかに上回る春闘となった。これを踏まえ、人事院は、厳しい雇用情勢の中であるが、民間における賃金改定を反映して、一・〇二％と昨年に引き続き前年を上回るベアを勧告した。

俸給の配分としては中堅層重視、高齢者抑制が貫かれ、四〇代半ば迄は平均より厚い配分が行われ、上下較差も昨年より縮小した。諸手当においては、扶養手当の教育加算が引き上げられ、特勤手当の支給方法の改正がみられたが、通勤手当と住居手当に関しては据え置きとなった。

一方、期末・勤続手当は民間で五・二四月に増加していることから、三月の期末手当が〇・〇五月増加された。また高齢者再任用の問題については、「六五歳を視野にいたった高齢者雇用制度を引き続き検討する」との姿勢が示された。

人勧発表後、新労は早速に団交を開催して本社回答を示すよう申し入れたが、本社は八月二十九日に今年度給与改正に関する「回答メモ」を提示してきた。

しかし、この本社回答にはベアの実施時期が明示されておらず、新労としては政府が仮に人勧凍結を打ち出したとしても、過去の例を踏まえ、早急に実施時期を明示するよう主張した。



また諸手当の改正についても再度検討するよう申し入れ、新労の正式回答は機関決定後とした。

これに対して本社は、内部調整して再度団交に応じるとしており、今中央委員会で皆さんの慎重審議を期待している」と述べた。

次いで報告事項に入り、各部報告及び一般経過報告が行われ、賛成多数で承認された。

審議事項では、今年度ベアや年末手当等について活発な審議が行われ、二日間わたる会議を終了した。

【報告事項】

一、各部報告

【組織部】

〇個々に単組の内部強化

〇夏期手当の調査を実施

〇平成九年度調査事項について調査実施、集計

二、一般経過報告

ベア及び本年度要求事項の交渉経過を中心に報告が行われた。賛成多数で承認。

【調査部】

〇夏期手当の調査を実施

〇平成九年度調査事項について調査実施、集計

二、一般経過報告

ベア及び本年度要求事項の交渉経過を中心に報告が行われた。賛成多数で承認。

### 年末手当要求額 三五割十一万五万円

【審議事項】

一、本年度ベアについて

本部より、八月二十九日に提示のあった「本社回答」について説明がなされた。

本部としては、この回答内容を検討し、特に次の項目について再度本社に対し、申し入れを行っている。

①ベアの実施時期については、平成九年四月一日とする。

②諸手当の改善として、特に特殊勤務手当の増額、深夜手当加算額の増額、共働きの妻に対する子の扶養認定。

③昇格基準の改正として、一般職（表5級）への昇格を明示すること。一般職

【調査部】

〇夏期手当の調査を実施

〇平成九年度調査事項について調査実施、集計

二、一般経過報告

ベア及び本年度要求事項の交渉経過を中心に報告が行われた。賛成多数で承認。

### 単組新任役員研修会 「職員に役立つ 法的知識」

去る六月二十八日、二十九日の両日、京都市の「ホリデイイン京都」において、今年も明治大学法学部講師 松岡二郎先生をお迎えし、単組新任役員研修会が開催された。研修会には全国二二単組から四八名の参加者があり、「職員に役立つ法的知識」をテーマとした、熱のこもった松岡先生の講演を聴講した。

まず前日は、昨年に引き続き、参加者が六つのグループに分かれてそれぞれの演習問題に取り組んだが、内容的に昨年より身近な問題が多かったせいも、各班ともかなりの形でまとめ上げたようだった。

出された問題は以下の内

容についてである。

- ① 職員の転勤転属
- ② 労働時間
- ③ 勤務を要しない日
- ④ 年休の取り方
- ⑤ 職場内の男女関係
- ⑥ 就業規則の制定・変更

翌日は、単組から提出された質問事項に対して回答をいただいたり、実りの多い研修会となった。

【調査部】

〇夏期手当の調査を実施

〇平成九年度調査事項について調査実施、集計

二、一般経過報告

ベア及び本年度要求事項の交渉経過を中心に報告が行われた。賛成多数で承認。

【調査部】

〇夏期手当の調査を実施

〇平成九年度調査事項について調査実施、集計

二、一般経過報告

ベア及び本年度要求事項の交渉経過を中心に報告が行われた。賛成多数で承認。



松岡先生の助言を受けて問題に取り組む

# 「昇格基準の取り扱いについて」

賃金委員長 坂本 樹 由



日赤新労は、結成以来、様々な処遇改善に取り組んできました。そして、昭和五十年十一月には、それまでの昇格基準の大幅な改善を確立する内容の協定を本社と結び、その後も、新労は問題点を提起しながら交渉を重ね、幾度かの改正を経て、現在の昇格基準が運用されるに至っています。

組合員の皆さんの給与は「日本赤十字社給与要綱」に基づいて支給されていますが、この給与要綱も、日赤新労と本社との間で協定が締結されたものです。

給与要綱の条文は組合例規集にも載せていますが、内容は大きく分けると俸給（基本給）の昇格に関する規定と、各種手当（扶養、調整、特殊勤務、役付、通勤、時間外等）の支給についてで、今回の幹部研修会では、昇格基準の取扱いについて説明してみました。

俸給表を見ると、横に等級、縦に号俸があります。この等級・号俸が大きくなるほど金額が高くなるわけですが、その大きな等級に移行し俸給を決定する基準が、昇格基準に定められています。

昇格基準を参照する際、注意すべきことは、昇格基準の要件の中で「基準号俸（以上）」とあるのは、「その号俸に達する時点で昇格する」と言う意味であることです。

また、問題点として初任給の扱いが上げられます。給与要綱第8では、「初任給は任免の権限を有する者が、級別標準的職務内容表及び級別資格基準表によって決定するものとする」として、現実問題として、全国レベルでは金額で三万円も差がある場合もあり、同県内においても二号俸も初任給が異なる場合があります。同じ職種で一号俸異なると、一カ月で七千円近い差が出てくるのです。

昇格制度の運用にあたっては、同じ日赤に勤務する者として、職員によっては社長、支部長、施設長等の任免の違いはあるにしても皆が不信感を抱かないような公正な運用がなされなければなりません。

日頃、忙しい職場に勤務している組合員の皆さんですが、働く者にとって一番身近な給与について、特に給与決定の大きな要因となる昇格基準について、この機会に是非勉強してほしいと思います。

今回の研修会で使用した資料は、①冊子「昇格基準の取扱い・九七年版」②昇格基準の運用手続き③モデル賃金表④級別標準的職務内容表及び資格基準表⑤俸給表⑥初任給基準比較表（調査部集計）ですが、そのうち、①②③④は日赤新労が独自に作成したものです。

## 北から南から

### 地引き網ツアーを企画して

芳賀赤十字病院職員組合

八月九日、待ちに待った地引き網ツアー。当初の予想を上回る六名の参加でバス二台のツアーとなり、予定通り出発することができました。勿論、バス体験した者はなく、それだけ期待も大きかったのだと思います。

芳賀赤十字病院のある真岡市は、遙か彼方に八溝山



地を望み、鬼怒川と小貝川の清流の恵みを受けた田園地帯の広がる、関東平野の最北端に位置しています。

プ、川遊び、秋には紅葉、

自然豊かなこの地に育った私達は、春には桜の花見の宴、夏には祭り、キャンピング、秋には紅葉、七七年夏の暑い日に、海に感謝し、地引き網の大きな魚やカニに触れることができた喜び。大きなクラゲの存在に恐怖したこと。食べ切れないほどのパーベキューや、スイカ割りの冷えた一っただけの海。物足りないものがありまして、期待以上の体験をして、疲れたけれどいつまでも記憶に残る、そんな一日になりました。

（執行委員長・小宅政恵）

自然豊かなこの地に育った私達は、春には桜の花見の宴、夏には祭り、キャンピング、秋には紅葉、七七年夏の暑い日に、海に感謝し、地引き網の大きな魚やカニに触れることができた喜び。大きなクラゲの存在に恐怖したこと。食べ切れないほどのパーベキューや、スイカ割りの冷えた一っただけの海。物足りないものがありまして、期待以上の体験をして、疲れたけれどいつまでも記憶に残る、そんな一日になりました。

（執行委員長・小宅政恵）

## 第3回中央委員会 会場案内

【日時】平成9年12月14日～15日  
【場所】神奈川県横須賀市佐島



佐島マリーナ



足利赤十字病院職員組合

## 吹き飛ばして 暑さなんて

足利赤十字病院職員組合

足利赤十字病院職員組合は、夏いと十分に楽しんで、恒例行事として、八月八日にビアパーティを開催しました。『安くて楽しく遠慮なく、心行くまで十分に飲み放題の場所を企画設定し、あいたくの曇り空ではありましたが、和気あいあ

これら参加者の意見を汲み入れて、次年度はさらにグレードアップした企画を練り、女子執行委員も積極的に、来年はユカタ姿で参加したいと考えています。

（婦人部長・瀬山博子）

## 真夏のビアパーティ

徳島血液センター職員組合

猛暑真夏の八月八日、我ら徳島血液センター組合員二五名と、嘱託職員三名は、仕事終了後、一目散に「ビアホール」へと直行しました。

女性を中心に、自稱グルメが多い我が組合だけに、今回はちよびりおしやれにビールを飲みたいということで、とあるホテル内のビアホールを選びました。フランス料理のオードブ

## アソシエート 雑感

アソシエート(正面から)



一年の中でも一番風が多いこの時期、日頃の行いが功を奏して、今中央委員会は台風が去ったばかりの心地よい晴天に恵まれた。

そして、新しい日赤の研修施設「アソシエート」行きを心待ちにしていた私だったが、阿蘇の山並みに囲まれたアソシエートは、想像以上の満足感を与えてくれた。

事前調査によれば露天風呂があるとのこと。早速ひと風呂浴びようと浴場へ。露天風呂は三九・五度と長湯をしても平気な温度で、遠くに阿蘇鉄道なんぞが走っていたものだから、ついつい口ずさんでしまったのは、思えば遠くへ来たもんだあ〜の『遠くで汽笛を聞きながら』。

食事よし、風呂よし、景色よし、加えてスタッフのサービス良しのアソシエート。または是非、今度は家族で来ようと思った。

（日赤 新子）

## 一年の中でも一番風

一年の中でも一番風が多いこの時期、日頃の行いが功を奏して、今中央委員会は台風が去ったばかりの心地よい晴天に恵まれた。

そして、新しい日赤の研修施設「アソシエート」行きを心待ちにしていた私だったが、阿蘇の山並みに囲まれたアソシエートは、想像以上の満足感を与えてくれた。

事前調査によれば露天風呂があるとのこと。早速ひと風呂浴びようと浴場へ。露天風呂は三九・五度と長湯をしても平気な温度で、遠くに阿蘇鉄道なんぞが走っていたものだから、ついつい口ずさんでしまったのは、思えば遠くへ来たもんだあ〜の『遠くで汽笛を聞きながら』。

食事よし、風呂よし、景色よし、加えてスタッフのサービス良しのアソシエート。または是非、今度は家族で来ようと思った。

（日赤 新子）